

第249回長崎県私立学校審議会会議結果

1. 日 時

平成28年8月30日(火) 14時00分～16時00分

2. 場 所

出島交流会館 11階会議室

3. 出席者

竹本会長、小田副会長、松永委員、福谷委員、松島委員、内田委員、中川委員、安部委員、宮崎委員、牧山委員、内橋委員、渡辺委員、山口委員 計13名

4. 議 題

- (1) 「聖心幼稚園」の廃止
- (2) 「純心女子高等学校」の収容定員に係る学則変更
- (3) 「長崎玉成高等学校附属中学部」の設置
- (4) 「西海学園高等学校」の学科廃止及び収容定員に係る学則変更

5. 会議結果

(1) 「聖心幼稚園」の廃止

〔認可申請の趣旨〕

園舎が築80年を経ており、耐震強度が低く補強工事を行うことが不可能であり、建替えを行った場合は運動場等の面積が不足し、設置基準を満たすことができなくなり、代替地もないことから、園児の安全性を考慮して今年度末をもって幼稚園を廃止するもの。

廃止の時期：平成29年3月31日

〔審議結果〕原案のとおり承認された。

(2) 「純心女子高等学校」の収容定員に係る学則変更

〔認可申請の趣旨〕

入学者数が定員を下回る状況で推移しており、少子化の影響により今後の中学生の減少等を勘案したうえで収容定員を120名減員するもの。

学則変更の時期：平成29年4月1日

〔審議結果〕原案のとおり承認された。

(3) 「長崎玉成高等学校附属中学部」の設置

〔認可申請の趣旨〕

申請者が設置する高等学校の普通科共育コースにおいては、平成21年度から「心因性不登校の生徒」及び「発達に偏りのある生徒」を受け入れ、特別支援教育に積極的に取り組んでいるところである。高等学校入学直後からの短期間の指導では改善しにくい例も少なくないこと、小学校の教員や保護者等から普通教育を行う中学校における特別支援教育の充実を求める声が高まっていることから、長崎玉成

高等学校の共育コースにつながる附属中学部を設置し、一貫教育を行うことにより、将来の自主・自立性に富み、有能で品位ある人材の育成を目指すもの。

設置の時期：平成29年4月1日

〔審議結果〕原案のとおり承認された。

(4)「西海学園高等学校」の学科廃止及び収容定員に係る学則変更

〔認可申請の趣旨〕

現在定員割れをしている情報ビジネス科について、今後、大幅な入学者数の増加が見込めないことから当学科を廃止し、平成25年度から27年度まで充足率100%を超えている普通科に当該定員を振り替えるもの。

学則変更の時期：平成29年4月1日

〔審議結果〕原案のとおり承認された。